

放課後等デイサービスBRIDGE

		はい	どちらとも いえない	いいえ
環境・ 体制 整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8	0	0
	改善目標・工夫している点など			
	<ul style="list-style-type: none"> 活動に応じてウォールマットをたんだり移動したりして、適切なスペースの確保に務めている。 利用者の特性や活動に応じて訓練室と遊戯室を使い分ける等の工夫をしている。 今後も安全を確保しながら室内での運動療育のレパートリーを増やしていく。 			
	② 職員の配置数は適切であるか	6	2	0
	改善目標・工夫している点など			
	<ul style="list-style-type: none"> 児童数や特性に合わせて、必要人数を確保できている。 休日営業の際は時間をずらして出勤するなど、適切な時間帯に必要な職員数を確保している。 現場職員が一瞬でも不足しないように、各職員の休憩や事務作業は声を掛け合いながら行っている。 職員に体調不良者が出た場合等は不足するときがある。 体操教室で職員が抜けたときに人員不足を感じることもある。 			
③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	2	0	
	改善目標・工夫している点など			
	<ul style="list-style-type: none"> 厳密にいえばされていないが、努力的配慮はしている。 必要があればバリアフリー化を検討していく。 施設内の危険箇所を都度改善する等、安全管理は常に意識している。 			
業務 改善	④ 業務改善を進めるためPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	8	0	0
	改善目標・工夫している点など			
	<ul style="list-style-type: none"> 毎日のミーティングにて必要なことはよく話しあい、改善につなげている。 			
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意見等を把握し、業務改善につなげているか	8	0	0
	改善目標・工夫している点など			
	<ul style="list-style-type: none"> 毎年度末にアンケートを実施して、ご意見を参考に可能な限り業務改善を行っている。 			
	⑥ この自己評価結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8	0	0
	改善目標・工夫している点など			
<ul style="list-style-type: none"> ホームページ上にて公表している。 				
⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	3	5	
	改善目標・工夫している点など			
<ul style="list-style-type: none"> 今後検討していく。 				
⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	0	0	
	改善目標・工夫している点など			
<ul style="list-style-type: none"> 社内研修を1, 2か月に1回行い、資質の向上に努めている。 外部研修に積極的に参加して、参加後は普及教育を行っている。 				

		はい	どちらとも いいえ	いいえ	
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	0	0
		改善目標・工夫している点など			
		・児発管を中心によく話し合ったうえで、個別支援計画を作成している。 ・6月に1度又は必要時に個別支援計画の見直しを行っている。			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8	0	0
		改善目標・工夫している点など			
		・使用している。 ・必要があればアセスメントシートの更新を行う。			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	0	0
		改善目標・工夫している点など			
		・毎日のミーティングで、その日の児童に合わせたプログラムを考えて提供している。 ・個別のプログラムが必要な児童に対しても、ミーティング時に支援内容を話し合って決めている。 ・長期休暇前には特別ミーティングを行い、プログラムの立案を行っている。			
	⑫	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	8	0	0
		改善目標・工夫している点など			
		・日々のコーディネーションゲームの工夫や、季節のイベントを提供して活動がマンネリ化しないように工夫している。 ・活動や体操療育の種類をさらに増やして、子ども達がより多くの経験を積むことができるように努力する。			
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	8	0	0
		改善目標・工夫している点など			
		・体操や宿題、各種活動の時間を児童の特性を考慮しながら決めている。 ・利用時間に合った課題を、その日ごとにミーティングで話し合って実行している。			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	1	0
		改善目標・工夫している点など			
	・児発管を中心によく話し合ったうえで、個別支援計画を作成している。				
⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8	0	0	
	改善目標・工夫している点など				
	・毎日のミーティングで、細かいところまで話し合って支援にあたっている。				
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8	0	0	
	改善目標・工夫している点など				
	・毎日のミーティングで細かいところまで、情報共有を行っている。 ・当日に情報交換が難しい時は翌日のミーティングで情報交換している。				
⑰	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	0	0	
	改善目標・工夫している点など				
	・日報、サービス提供記録は毎日入力してダブルチェックを行っている。 ・特記事項は記録して、個別支援計画に反映させている。				

		はい	どちらとも いいえ	いいえ
適切な支援の提供	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8	0	0
	改善目標・工夫している点など ・毎月、特記事項の記録をしている。 ・6月に1回は評価→計画の見直しの必要性の判断を児発管を中心に職員会議を開いて行っている。			
⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	8	0	0
	改善目標・工夫している点など ・基本的活動の4つを組み合わせる支援を行っている。			
⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8	0	0
	改善目標・工夫している点など ・担当者会議には児発管または適切な職員が参加している。 ・どの職員が参加してもいいように、会議の意義や注意点を教育していく。			
㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切におこなっているか	6	2	0
	改善目標・工夫している点など ・逐次連絡を取って連携できている。 ・時間割の間違い等あった時は積極的に連絡をとっている。 ・連絡調整は行えているが、情報共有はできている学校とできていない学校がある。			
㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れている場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	3	1
	改善目標・工夫している点など ・整えている。 ・現在は医ケア児がいない。			
㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6	2	0
	改善目標・工夫している点など ・相談支援専門員に担当者会議の開催を積極的に依頼するなどして、就学前の状況把握に努めている。 ・支援時の困り感がある時は、放デイ間や学校とも積極的に情報共有している。			
㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービスへ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6	2	0
	改善目標・工夫している点など ・今年度高校卒業の利用者様の情報開示の準備はしている。 ・必要に応じて、次の事業所等と綿密に連携をとっていく。			
㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し助言や研修を受けているか	6	2	0
	改善目標・工夫している点など ・行政や各機関が開催する研修に積極的に参加している。 ・佐賀中部地区放デイ連絡会が開催する研修会に参加している。			
㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7	1	0
	改善目標・工夫している点など ・児童館や近隣の公園にお出かけの際に、現地の子ども達と交流の機会を積極的に作っている。			
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携				

		はい	どちらとも いいえ	いいえ
関係機関や保護者との連携関係機関等	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参画しているか	0	3	5
	⑳ 改善目標・工夫している点など ・佐賀圏域の準備がまだ整っていない模様 ・機会があれば積極的に参加したい。			
	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	1	0
関係機関や保護者との連携関係機関等	㉑ 改善目標・工夫している点など ・日々のお迎え時や必要であれば電話等で情報共有を行って支援に繋げている。			
	保護者の対応力の向上を図る観点から、 保護者に対してのペアレントトレーニング等の支援を行っているか	7	1	0
	㉒ 改善目標・工夫している点など ・必要事、ペアレントトレーニングを行い、子どもに対し共通した関わりをもてるように心がけている。			
保護者への説明責任等	㉓ 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	2	0
	㉔ 改善目標・工夫している点など ・契約時、質問があった際には丁寧な説明を心がけている。			
	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	0	0
	㉕ 改善目標・工夫している点など ・悩みの相談があった際には、しっかりと聞いたうえで必要であれば助言を行っている。またその情報を職員間でしっかり共有している。 ・各職員が研修等で知識を深めて、より良い助言ができるようになる。			
	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	4	1
	㉖ 改善目標・工夫している点など ・令和5年3月に開催予定 ・今年度、参観日を設けて活動の様子を保護者の皆様に見ていただいた。			
	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、 子どもや保護者に周知苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	0	0
㉗ 改善目標・工夫している点など ・苦情対応責任者を配置しており、年1回及び必要時に開催している。 ・苦情があった際は、県や市町と連携しながら丁寧に対応している。				
保護者への説明責任等	定期的な会報等を発行し、活動概要や行事予定、 連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	0	0
	㉘ 改善目標・工夫している点など ・毎月又は臨時でBRIDGE新聞を発行して各家庭に配布している。			
保護者への説明責任等	個人情報に十分注意しているか	7	1	0
	㉙ 改善目標・工夫している点など ・十分注意して取り扱っている。 ・SNSや会報掲載の意思確認を契約時に行い、同意書ももらっている。			

		はい	どちらとも いいえ	いいえ
保護者への説明責任等	③⑥ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	0	0
	改善目標・工夫している点など ・児童には自己決定ができるような支援を心がけている。保護者様には笑顔で接してなんでも相談しやすい雰囲気づくりを心がけている。			
③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を行っているか	0	5	3
	改善目標・工夫している点など ・地域住民を巻き込んだイベントは開催できていない。 ・事業所内のイベントでは、可能であれば兄弟参加型にしている。			
非常時等の対応	③⑧ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアルを策定し職員や保護者に周知しているか	8	0	0
	改善目標・工夫している点など ・保護者様には契約時に周知するとともに、いつでも閲覧できるように事業所玄関に配置している。 ・職員には適時研修等を行い周知している。			
	③⑨ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	1	0
	改善目標・工夫している点など ・災害避難マニュアルを作成して、必要な訓練(消防避難訓練2回/年、災害訓練1回/年)を行っている。			
	④⑩ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	0	0
	改善目標・工夫している点など ・年1回の社内研修、県主催の研修への参加、毎日のMTで「虐待に繋がりそうな場面はなかったか」の項目を入れるなど虐待について常にアンテナを張っている。			
	④⑪ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得たうえで、放課後等デイサービス計画にきさいしているか	8	0	0
改善目標・工夫している点など ・社内会議と保護者会議にて身体拘束についてよく検討したうえで、必要があれば同意書ももらっている。また、実施した際は記録を行っている。				
④⑫ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8	0	0	
改善目標・工夫している点など ・医師の指示はもらっていないが、保護者様に頂いた情報を基にアレルギー一覧を作成して、おやつ提供には十分に注意している。				
④⑬ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8	0	0	
改善目標・工夫している点など ・ヒヤリハット、事故報告書の意味をしっかりと理解したうえで、必要時、都度作成して共有している。 ・各職員が情報共有書類として、積極的にヒヤリハットを提出するようになる。				